

おはなしの出前事業

国分寺市立もとまち図書館 編

実践事例	
1	対象(年齢・学年)等 : 市内各小学校・児童館・子ども家庭支援センター等
2	実施時期 : 通年
3	概要 : 図書館職員が各施設に出向き、子どもが本に出会うための機会の提供として、対象者に合わせた絵本の読み聞かせやストーリーテリング、ブックトーク、手遊び、わらべ唄などを行う。
4	内容 <ul style="list-style-type: none"> ① 小学校へのおはなしの出前 <ul style="list-style-type: none"> ・授業時間やサマースクール時に、ブックトーク、ストーリーテリング、読み聞かせなど、その年代の子が出会ってほしい本やおはなし等を選び、語る。また、授業で学んでいるテーマを求められることもある。 ・地域文庫と協働で行う場合がある。 ② 児童館への出前 <ul style="list-style-type: none"> ・絵本や紙芝居の読み聞かせをしている。科学工作なども行う。 ③ 子ども家庭支援センター等への出前 <ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児と保護者に向けて、わらべ唄、手遊び、絵本の読み聞かせなどを行っている。
5	参加者の反応 <p>小学校でのおはなしの出前で紹介した本を目指して、直後に児童が学校図書館や公共図書館に本を借りに来ている。</p> <p>子ども家庭支援センターでの出前により、乳幼児期から本が好きになり、親子で本を介して楽しい時間を過ごしている参加者が多い。</p>
6	連携した諸機関 <p>小学校・児童館・子ども家庭支援センター</p>